



House & Life File 11

空気が心地よい
漆喰に囲まれた
白壁の住まい。

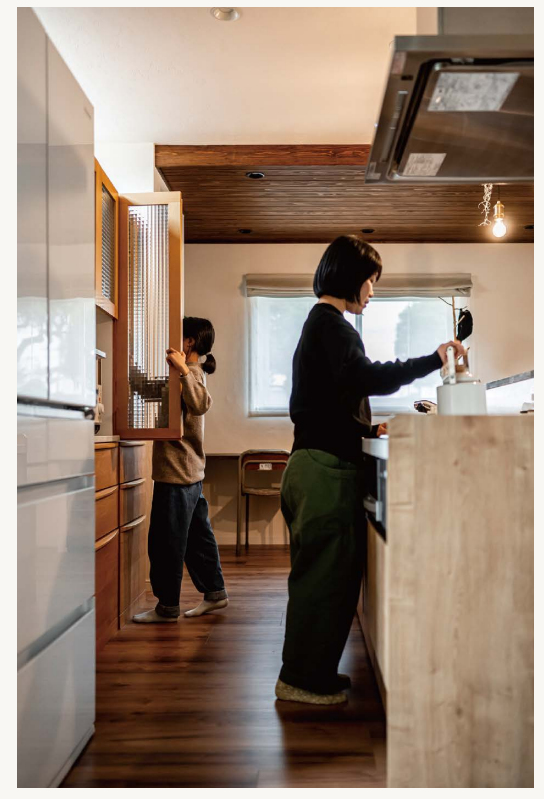
喧騒の中でも、静かに過ごすことができる家がある。住む人の居心地を考えた、家族に優しい住まいがここに。

家族5人が揃っても広々と過ごすことができるLDK。スタディスペースの天井部分だけ木材を使用したり、床は落ち着いたカラーの無垢材をチョイスしたり。夫婦のこだわりが垣間見える



遮らない空間を。
こだわったのは
キッチンから見える景色

広めのLDKに、たっぷりの収納。子どもが3人いるTさん家族の必須条件はこの2つ。希望したのは、極力行き止まりを作らない回遊性のあるLDKだった。「子どもたちの様子が分かるように、視線を遮るものではなくしたかった」と奥様が話すように、キッチンからは部屋の隅々を見渡せるようになっている。料理をしながら、勉強をする姉妹を見守り、走り回る息子くんに注意を払う。遮るものがないLDKは、動線がただでなく、気持ちの上でも安心して過ごすことができる。たっぷりの収納スペースは、家の各所に配置した。ギター、読書、キャンプ、自転車…と多趣味なご主人は、自然と荷物も多くなる。書斎の



右／キッチン奥の窓や、カウンターのタイル貼りはビルダーからの提案。窓が上部にあることで、光を取り入れつつ、プライバシーもしっかり守られている。
左／アイランドキッチンなので、移動時のストレスも軽減。お茶タイムは、娘さんも率先してお手伝い



ねえねえ、お母さん聞いて

スタディスペースをキッチン横に配置したのは、勉強をしっかりとあげたいという親心から。子どもとの会話も大切に



多趣味のご主人が希望したのは、収納スペースが豊富な「自分だけの空間」。念願の書斎には、楽しみがたくさん詰まっている

ウォークイン収納には、仕事関係の書類や大量の本を。玄関奥のクロークには、自転車やアウトドア用品を。「大きめの収納スペースを作ること、夫の荷物も余裕で片付けられるようになったんですよ」。

T邸があるのは、車通りが多い道沿いで、保育園が近いという立地。しかし、室内に入ると、驚くほど静かな時間が流れている。「防音効果のある断熱と高性能の窓で遮音してくれます。オール漆喰なので室内の居心地もいいんです」。「JA HOUSE」の住まいは、天井、壁、外壁など、すべてが漆喰塗りという贅沢な造り。漆喰には調湿、消臭といった効果もあり、24時間換気システムを導入しているT邸では、その効果を存分に発揮している。「漆喰がこんなに過ごしやすいは、やっぱり空気って大事ですね」とその効果に大満足のようだ。ときには走り回って、ときにはゴロンと寝転んで。快適で過ごしやすい住まいに、これからも家族の笑い声が響き渡る。



内装だけでなく、外壁も漆喰塗り。多少汚れがついても、雨で洗い流せるのでお手入れもほほいらないんだとか

Company Profile

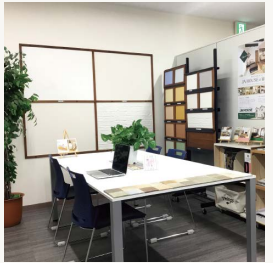
JA HOUSE

〒860-0085
熊本市北区高平2-25-57
tel.096-344-6340
https://www.ja-house.jp

会社情報は
こちらから



資料請求は
こちらから



本社事務所